

勤労感謝の日のお話

前回心配していたとおり、急に気温が下がり、寒いと感じる日が多くなって
きましたね。キノコシーズンも一段落したのか、食中毒のニュースは見かけなくな
りましたが、クマ被害のニュースは減っていないように感じます。

11月23日は「勤労感謝の日」でした。

日付については、昔から日本でおこなわ
れてきた新嘗祭（天皇が穀物などを神にお
そなえし、その恵みに感謝する行事）がも
とになっています。新嘗祭は、いまでも全
国の神社などで行われています。第二次世

界大戦のあと、日本の祝日から宗教、神道にかかわるものをなくそう、とい
うことで、日付はそのまま残りましたが、名前を変えたものが今に続いている、
ということだそうです。

アメリカの感謝祭 (Thanksgiving Day) やヨーロッパの収穫祭 (ドイツのオ
クトーバーフェストなど) も、その年の収穫を神に感謝するお祭りなので、同
じようなものと言えます。ただし、新嘗祭のほうが、庶民が集まってお酒や料理
を楽しむお祭りというよりも、神事としての意味が強いようです。



いまの^{きんろうかんしゃ}勤労感謝の日は、^{しゅうかく}収穫だけでなく、毎日のお互いの^{たが}^{ろうどう}労働に感謝しあい、
体をやすめる、という^い^み意味に受け取られていることが多いようです。(と、^い言い
ながらティープロでは父母会があり、^{しゅっせき}出席されたご父母は休めていないのです
が……)

日ごろ、おうちのお手伝いをがんばって
いる人も多いと思いますが、^{かぞく}家族の中でも
お互いの感謝を^{わす}忘れずに伝えあうように
する良い^き^{かい}機会かもしれませんね。

ちょっと^{はなし}話は変わりますが、おうちの
お手伝いをすることで、^り^か^{しゃかい}理科や社会の学び

につながることもたくさんあります。^{つくえ}^{まえ}机の前でがんばるだけが勉強ではありません。
お父さんやお母さんのお手伝いをしながら、^{はなし}いろんな話をしてみてくださいね。



23/11/23 (なべでわいてくるお湯の動きを見るのが好きだった) あん Do